

# イブキジャコウソウ

*Thymus quinquecostatus* Čelak.

シソ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

## 形態

茎葉に芳香のある小低木で、枝は地上を這い、上端は斜上する。葉は狭卵形、長さ5~10mm、幅3~8mm、全縁、鈍頭、基部はやや急に短柄となり、両面に腺点がある。花冠は径7mmで、上唇は浅く2裂し直立、下唇は深く3裂して開出。

## 国内分布

北海道、本州、九州。

## 県内分布

南加賀区、白山高地区。

## 生態など

花期は6~7月。

## 生育環境

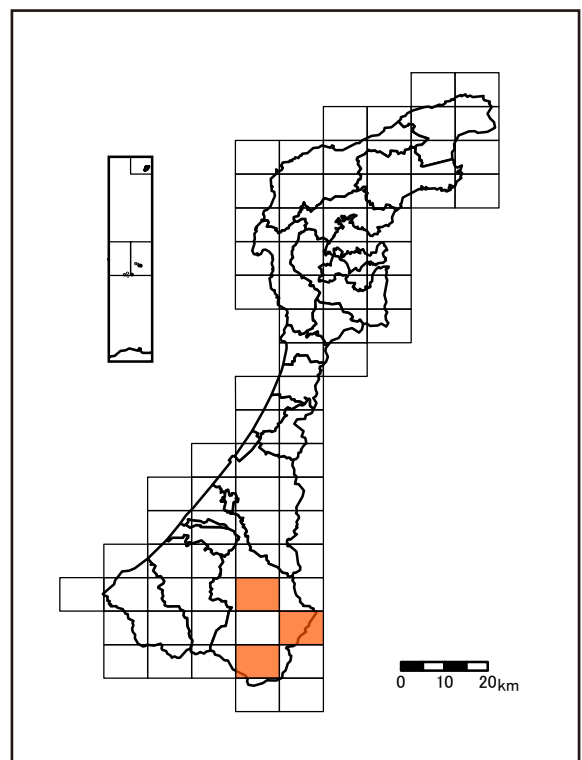
日当たりの良い岩場。

## 危険要因

道路工事、園芸採取、踏みつけ、自然遷移、産地局限。



本多郁夫・2008年7月22日・白山



県内の分布